



2020 国際理解・交流発表会



11月6日(金)に第1体育館にて国際理解・交流発表会を行いました。毎年1回開催され、生徒たちが今年取り組んだ活動について発表したり、講師の方が国際理解講演会を行ったりする、本校の大きな行事の一つです。

今年はコロナウイルス感染症の影響により、残念ながら海外研修や台湾への修学旅行、留学生の来日など、直接世界にふれる機会はありませんでしたが、本校では日本にいてもできる国際的な学びや活動を行ってきました。

生徒たちの発表や国際理解講演会の様子をご覧ください。

カイマナヒラ・マーラマウハワイ(フラ・タヒチアンダンス同好会)



ハワイとキリバスの関係性について発表し、フラダンスを披露しました

キリバスの創生物語(演劇部)



キリバスについての手作り紙芝居の読み聞かせをしたあと、講師のケンタロ・オノ氏に紙芝居を贈呈しました

フラダンスと紙芝居を見たオノ氏は「本当に胸がいっぱいになりました」と感激されていました

国際理解講演会

演題:「国連による『持続可能な開発目標(SDGs)』から考える~私たちにできること~
だれ一人取り残さないために=僕の国キリバスからのメッセージ=」

講師: 日本キリバス協会代表理事 ケンタロ・オノ 氏

(仙台市出身。小学5年生の時にテレビでキリバスを見て憧れを抱き、高校1年生の時に日本人として初めてキリバスに留学。23歳でキリバスに帰化。)

<キリバス共和国>

国旗 1979年7月12日 イギリスから独立 人口 110,110人(2015年国勢調査)



1941年-1943年 日本による占領 首都 タワラ

1916年 英国植民地

人種 ミクロネシア系のキリバス人(89%)

1892年 英国保護領

言語 キリバス語と英語

キリバスでは小学1年生から英語で授業が行われている。キリバス語では表現できない言葉が多い。

インフラは日本の支援で作られているものが多い。

キャベツは輸入品のためなんと2,000円!台湾と仲が良く台湾人が家庭菜園を指導している。

地産地消(地球に一番優しい食べ方)

キリバスでは何が問題なの?

地球温暖化による海面上昇で国が沈んでしまう危機に直面している。

人々の思い出の場所がなくなる=人の心も壊してしまう

キリバスは世界で2番目にCO2排出量が少ない国であるにもかかわらず一番最初に影響を受ける(※日本は世界で5番目にCO2排出量が多い)



キリバスの道路に海水が入り込んでいる様子

次のページに続きます

地球温暖化の原因は？

人間が…石油（ガソリン・プラスチック・車・ペットボトル）を使いすぎた

森を壊しすぎた

海を埋め立てすぎた

食べ物を無駄にしすぎた

地球温暖化・気候変動＝人災



人が解決しなければならない

💡 郡山は海がないからキリバスとつながっていない？ 💡

つながっています！郡山には川があります。川は海につながっています。海は世界につながっています。

⚠️ 地球温暖化により被害を受けているのはキリバスだけではない ⚠️

ネパール…8,000M 級の山の氷河が溶けている

沖縄県…あと 30cm 海面が上昇すればほとんどビーチがなくなる

福島県…平均気温が 4.5℃上昇している

キリバスの
伝統的な住まい



ケンタロ・オノ氏
の言葉

「SDGs は希望の 1 つ」「“愛”の反対は“無知”“無関心”」

「人は植物の種と一緒に」…成長し花が咲き実を結ぶ。土は学校、太陽は家族、水は先生、肥料は好奇心。

夢やビジョンを邪魔するのは自分自身。「どうせ」や「無理」が一番ダメ。

私たちの毎日の生活で福島県とキリバスと世界の環境を良くすることができます。

地球は次世代から借りている物。

グローバルに考え、ローカルに活動しましょう！

サステナブル・スピリッツ 2020 (2 年)



SDGs 達成のため 2 年生が取り組んでいる活動についての発表

震災復興スタディーツアー (2 年)



東日本大震災・原子力災害伝承館や、広野町熱帯フルーツ園で学んだことについての発表

郷土文化を残すこと (3 年)



地域に残る伝説について紙芝居を作り読み聞かせをしました

クリアファイル回収運動 (3 年)



福島市の企業アポログループさんにクリアファイルを 1 枚 5 円で換金してもらい、そのお金をユニセフ協会に送る活動をしています

コスタリカクイズ (1 年)



コスタリカの国旗はどれ？
今後受け入れ予定の留学生の国であるコスタリカについてのクイズをしました

沖縄戦 (2 年)



1945 年の沖縄戦についての発表
東校舎にて沖縄戦の絵や手記の展示をしています